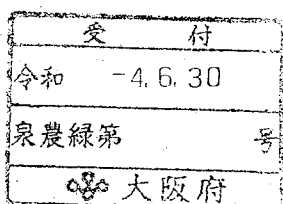


産業廃棄物処理計画書

2022年6月日

大阪府知事 殿



提出者

住所 〒590-0526  
大阪府泉南市男里5丁目20-1  
バンドー化学株式会社 南海工場  
氏名 工場長 西川 真一郎

（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）

電話番号 072-482-7711

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	バンドー化学株式会社 南海工場
事業場の所在地	大阪府泉南市男里5丁目20-1
計画期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	233：ゴム製品製造業
②事業の規模	製造品出荷額：15,378.6百万円
③従業員数	622人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙のとおり

別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度(2021年度)実績】

産業廃棄物の種類	①有機性汚泥 粉末(A-1 B-1)	②廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-3, A-4, A-5, A-6, A-7, A-8, A-9, A-10, A-11, A-12, B-1)	③廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-8, A-10)	④廃酸 (表面処理A-14)	⑤廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-4, B-8, B-D-7)	⑥廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-3, B-5, B-9)	⑦一般廃油 (D-1, B-3, E-7)	⑧木くず (E-1)	⑨蛍光灯 (E-9)	⑩ガラスくず (E-9)	⑪がれき類 コンクリート破片 (E-14)	⑫汚泥 発煙筒 (E-13)	⑬乾電池 (E-12)
排出量	31.1 t	1499.7 t	79.8 t	1.17 t	209.2 t	1 t	187.75 t	69.9 t	0.35 t	8.14 t	10.3 t	0 t	0.12 t

①現状  
(これまでに実施した取組)  
製造部による継続的な不良低減(廃プラスチック類、合成ゴムくず削減)への取組み  
新ライン、新製法導入による不良低減(廃プラスチック類削減、合成ゴムくず)への取組み  
照明機器LED化に伴う蛍光灯廃棄物削減への取組み  
廃プラスチック類、合成樹脂材廃棄物分別による有償売却先の検討

【目標】

産業廃棄物の種類	①有機性汚泥 粉末(A-1 B-1)	②廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-3, A-4, A-5, A-6, A-7, A-8, A-9, A-10, A-11, A-12, B-1)	③廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-8, A-10)	④廃酸 (表面処理A-14)	⑤廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-4, B-8, B-D-7)	⑥廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-3, B-5, B-9)	⑦一般廃油 (D-1, B-3, E-7)	⑧木くず (E-1)	⑨蛍光灯 (E-9)	⑩ガラスくず (E-9)	⑪がれき類 コンクリート破片 (E-14)	⑫汚泥 発煙筒 (E-13)	⑬乾電池 (E-12)
排出量	29.545 t	1424.715 t	75.81 t	1.1115 t	198.74 t	0.95 t	178.3625 t	66.405 t	0.3825 t	7.733 t	9.785 t	0 t	0.114 t

②計画  
(今後実施する予定の取組)  
製造部による継続的な不良ロス削減課題の推進  
新ライン、新製法導入による製品不良ロス削減の推進  
照明機器LED化に伴う蛍光灯廃棄物削減  
廃プラスチック類、合成樹脂材廃棄物分別による廃棄物削減

産業廃棄物の分別に関する事項

(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)

①現状  
有機性汚泥粉末・廃プラスチック類(合成ゴムくず)・廃酸・廃プラスチック類(合成樹脂くず)・一般廃油・木くず・蛍光灯・ガラスくず・がれき類・コンクリート破片・汚泥・発煙筒・乾電池をそれぞれに分別し、保管している。

②計画  
(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組)  
特になし

【前年度 (2021年度) 実績】

産業廃棄物の種類	①有機性汚泥 粉末 (A-1, B-1)	②廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-2, 3, 6, 9, 11, 12, D-5)	③廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-8, 10)	④廃液 (表面処理A-14)	⑤廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-1, 2, 3, 4, 7)	⑥廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-3, 5, 9)	⑦一般廃油 (D-1, 3, E-7)	⑧木くず (E-1)	⑨蛍光灯 (E-9)	⑩ガラスくず (E-9)	⑪がれき類 コンクリート破片 (E-14)	⑫汚泥 汚濁物 (E-13)	⑬乾電池 (E-12)
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 - t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の再生利用なし													
【目標】													
産業廃棄物の種類	①有機性汚泥 粉末 (A-1, B-1)	②廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-2, 3, 6, 9, 11, 12, D-5)	③廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-8, 10)	④廃液 (表面処理A-14)	⑤廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-1, 2, 3, 4, 7)	⑥廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-3, 5, 9)	⑦一般廃油 (D-1, 3, E-7)	⑧木くず (E-1)	⑨蛍光灯 (E-9)	⑩ガラスくず (E-9)	⑪がれき類 コンクリート破片 (E-14)	⑫汚泥 汚濁物 (E-13)	⑬乾電池 (E-12)
②計画	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 - t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の再生利用、計画なし													

【前年度 (2021年度) 実績】

産業廃棄物の種類	①有機性汚泥 粉末 (A-1, B-1)	②廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-2, 3, 6, 9, 11, 12, D-5)	③廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-8, 10)	④廃液 (表面処理A-14)	⑤廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-1, 2, 3, 4, 7)	⑥廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-3, 5, 9)	⑦一般廃油 (D-1, 3, E-7)	⑧木くず (E-1)	⑨蛍光灯 (E-9)	⑩ガラスくず (E-9)	⑪がれき類 コンクリート破片 (E-14)	⑫汚泥 汚濁物 (E-13)	⑬乾電池 (E-12)
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 - t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の再生利用、計画なし													
【目標】													
産業廃棄物の種類	①有機性汚泥 粉末 (A-1, B-1)	②廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-2, 3, 6, 9, 11, 12, D-5)	③廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-8, 10)	④廃液 (表面処理A-14)	⑤廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-1, 2, 3, 4, 7)	⑥廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-3, 5, 9)	⑦一般廃油 (D-1, 3, E-7)	⑧木くず (E-1)	⑨蛍光灯 (E-9)	⑩ガラスくず (E-9)	⑪がれき類 コンクリート破片 (E-14)	⑫汚泥 汚濁物 (E-13)	⑬乾電池 (E-12)
②計画	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 - t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の再生利用、計画なし													

【前年度 (2021年度) 実績】

産業廃棄物の種類	①有機性汚泥 粉末 (A-1, B-1)	②廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-2, 3, 6, 9, 11, 12, D-5)	③廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-8, 10)	④廃液 (表面処理A-14)	⑤廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-1, 2, 3, 4, 7)	⑥廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-3, 5, 9)	⑦一般廃油 (D-1, 3, E-7)	⑧木くず (E-1)	⑨蛍光灯 (E-9)	⑩ガラスくず (E-9)	⑪がれき類 コンクリート破片 (E-14)	⑫汚泥 汚濁物 (E-13)	⑬乾電池 (E-12)
①現状	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 - t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の再生利用、計画なし													
【目標】													
産業廃棄物の種類	①有機性汚泥 粉末 (A-1, B-1)	②廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-2, 3, 6, 9, 11, 12, D-5)	③廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-8, 10)	④廃液 (表面処理A-14)	⑤廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-1, 2, 3, 4, 7)	⑥廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-3, 5, 9)	⑦一般廃油 (D-1, 3, E-7)	⑧木くず (E-1)	⑨蛍光灯 (E-9)	⑩ガラスくず (E-9)	⑪がれき類 コンクリート破片 (E-14)	⑫汚泥 汚濁物 (E-13)	⑬乾電池 (E-12)
②計画	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 - t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の再生利用、計画なし													

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（2021年度）実績】											
産業廃棄物の種類	①有機性汚泥 粉末 (A-1, B-1)	②廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-2, 3, 6, 9, 11, 12, D-5)	③廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-8, 10)	④廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-4, 8, D-7)	⑤廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-3, 5, 9)	⑥一般廃棄物 (D-1, 3, E-7)	⑦不燃物 (E-11)	⑧資源物 (E-9)	⑨がれき類 コンクリート破片 (E-14)	⑩汚泥 汚濁物 (E-13)	⑪総重量 (E-12)
①現状	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分 （これまでに実施した取組）											
自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分 （今後実施する予定の取組）											
②計画	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度（2021年度）実績】											
産業廃棄物の種類	①有機性汚泥 粉末 (A-1, B-1)	②廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-2, 3, 6, 9, 11, 12, D-5)	③廃プラスチック類 合成ゴムくず (A-8, 10)	④廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-4, 8, D-7)	⑤廃プラスチック類 合成樹脂類 (B-3, 5, 9)	⑥一般廃棄物 (D-1, 3, E-7)	⑦不燃物 (E-11)	⑧資源物 (E-9)	⑨がれき類 コンクリート破片 (E-14)	⑩汚泥 汚濁物 (E-13)	⑪総重量 (E-12)
全処理委託量	31.1 t	1499.7 t	79.8 t	1.17 t	209.2 t	187.75 t	69.9 t	0.35 t	8.14 t	10.3 t	0.12 t
優良認定処理業者 への処理委託量	- t	- t	- t	- t	- t	176 t	- t	- t	- t	8 t	0 t
再生利用業者への 処理委託量	- t	- t	- t	- t	- t	- t	57 t	- t	- t	- t	- t
認定回収業者 への処理委託量	- t	- t	80 t	- t	- t	176 t	- t	- t	- t	- t	- t
認定回収業者以外 の熱回収を行う業 者	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t
（これまでに実施した取組）											
産業廃棄物処理、収集運搬の委託先単を遵守できる産業廃棄物処理処分業者を選定しています。 また年に1回、産業廃棄物処理状況の現地確認し、定期的に排出物運搬管理システム（電子マニフェスト）にて、産業廃棄物処理処分業者許可証等を確認している。											

①現状

【目録】	①有機汚泥 粉米 (A-1 B-1)	②ガラスチップ類 合成ゴムくず (A-2, 3, 6, 9, 11, 12, D-5)	③ガラスチップ類 合成ゴムくず (A-8, 10)	④廃機 (資源処理A-14)	⑤ガラスチップ類 合成樹脂類 (B-4, 8, D-7)	⑥ガラスチップ類 合成樹脂類 (F-3, 5, 9)	⑦一般廃物 (D-1, 3, E-7)	⑧スクラップ (E-1)	⑨蛍光灯 (E-9)	⑩ガラスくず (E-9)	⑪ワイヤ類 コンクリート破片 (E-14)	⑫浮遊 汚濁物 (E-13)	⑬乾電池 (E-12)
産業廃棄物の種類	29.545 t	1424.715 t	75.81 t	1.1115 t	198.74 t	0.95 t	178.3625 t	66.405 t	0.3225 t	7.739 t	9.785 t	- t	0.114 t
全処理委託底	- t	- t	- t	- t	- t	- t	167.2 t	- t	0.3325 t	- t	7.6 t	- t	- t
廃機処理委託底 への処理委託量	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	54.15 t	- t	- t	- t	- t	- t
資源利用業者への 処理委託量	- t	- t	76 t	- t	- t	- t	167.2 t	- t	- t	- t	- t	- t	- t
認定無届業者以外 の無届業者への 処理委託量	- t	- t	- t	- t	- t	0.95 t	- t	- t	- t	- t	- t	- t	- t

（今後処理する予定の廃機）  
引き継ぎ、産業廃棄物処理、収集運搬の委託基準を遵守できる常設処理業者へ処理委託する。  
また委託処理業者に対しては、年に1回、処理状況の現地確認を行う。  
定期的に排出物運送管理システム（電子マニフェスト）にて、産業廃棄物処理処分業務許可証等を確認する。

※事務処理欄

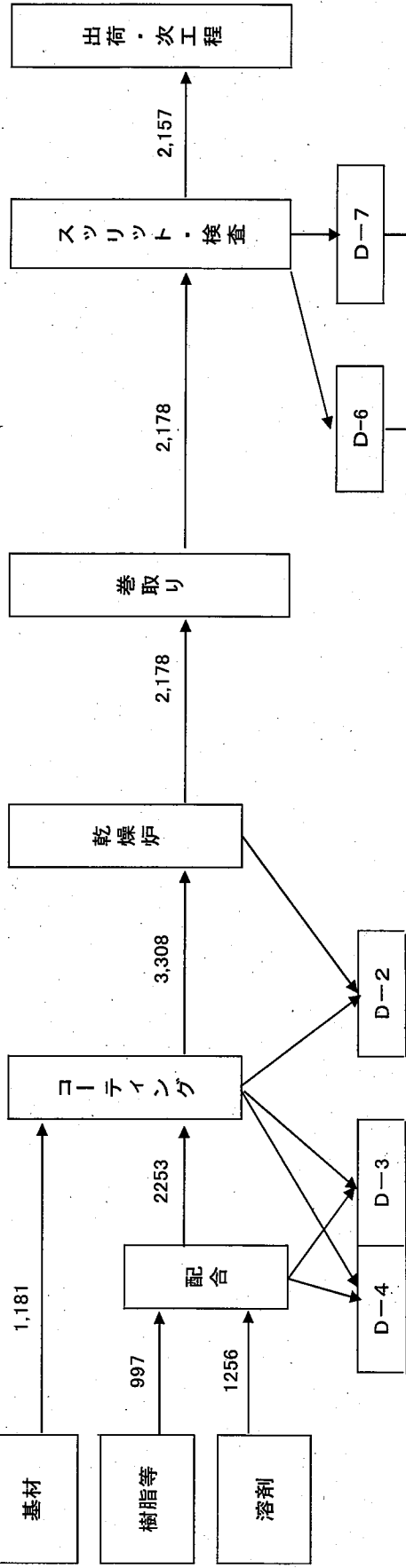




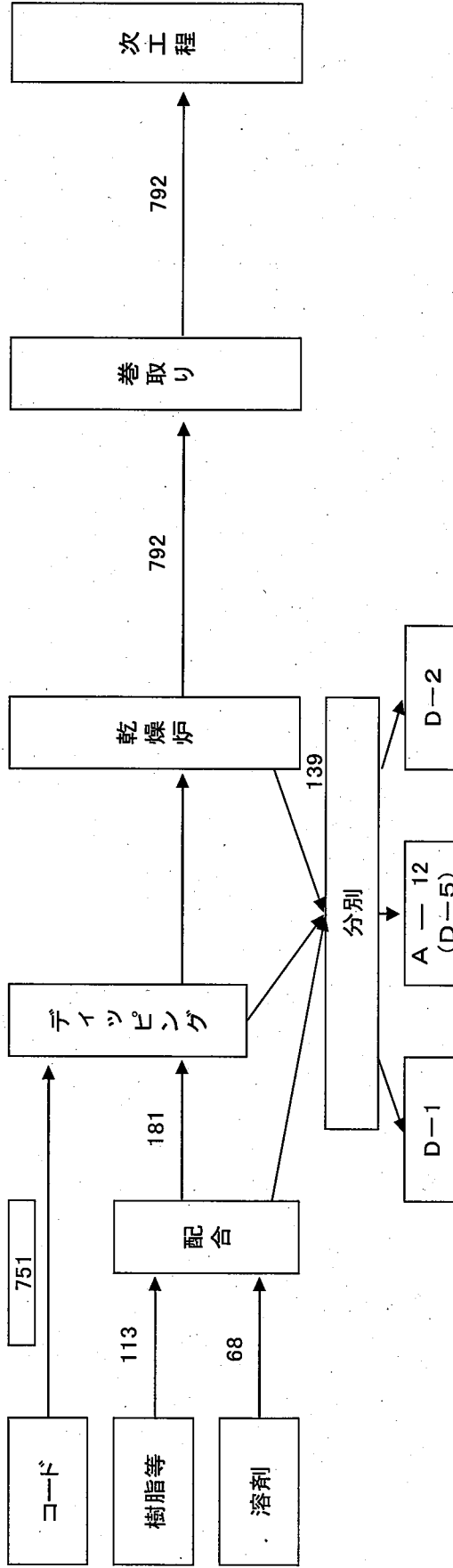
製造工程プロセスシート D  
 ※廃液・廃溶剤系材料のみ記載（シート、基材等の廃棄物はフロー図A又はBに記載）

表面処理・粘着工程

単位：トン

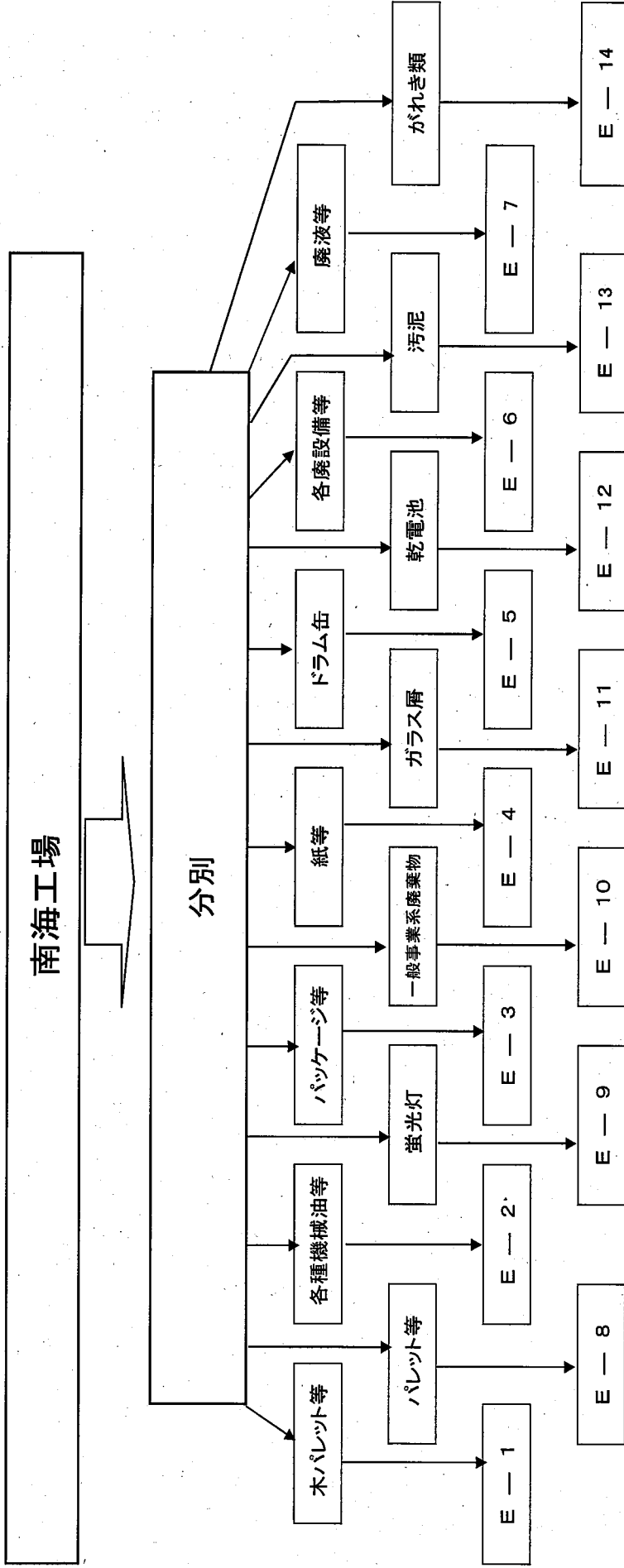


デイツピング工程





フロー図E 共通廃棄物



作成日: 1999年9月23日  
改正日: 2022年4月1日

# 南海事業所 廃棄物管理組織図と役割

